

文化のチカラ



特集

グラミー賞受賞

小川 慶太

世界のリズムと
自由をめぐる冒険

第6回 させぼ文化マンス

イラストレーション：伊達 雄一



第6回させぼ文化マンス
SASEBO CULTURE MONTH
OCTOBER - NOVEMBER 2017

「佐世保文化の今と昔」

Illustration: Naoki Date

●特別公演
小川慶太のリズム
with クラリス・アサド
アルカスSASEBO 大ホール
11/4 日 18:30~開演 21:00終演予定

●Grammy Award winner
Keita Ogawa Live
@ARKAS SASEBO
Nov 4 日 2017
Guest: Clance Assad
Start: 18:30
Tickets: ¥1,000 (Free for students)

メインプログラム
11/4 日 5 回
アルカスSASEBO
佐世保市博物館島瀬美術センター

主 催 | させぼ文化マンス実行委員会・佐世保市 事務局 | アルカスSASEBO内 TEL 0956-42-1111

リニューアルに伴い、イベントカレンダーは佐世保市ホームページもしくは [facebookページ「文化のチカラ」](#) をご覧ください。

特集

世界のリズムと自由をめぐる冒険



小川 慶太 Ogawa Keita

パーカッションリスト。1982年京都府生まれ、佐世保育ち。高校卒業後、甲陽音楽学院を経て、上京。その後、名門パークリー音楽大学入学のため渡米。ブラジルをはじめ様々な地域の伝統音楽を吸収、昇華し、世界的チェリスト、ヨーヨーマとの共演、米国グラミー賞受賞など国際的な評価を固める。今日も新しく、自由な音の探求を続けている。



今年、この街を沸かせたニュースのひとつが、佐世保出身の小川慶太さんが所属する音楽家集団「スナキー・パピー」のグラミー賞受賞でした。世界と佐世保を確かに繋いだ小川さん。みなさんも聴かれませんか？実は今秋、ここ佐世保で2度の凱旋公演が行われることが決定しています！これまでの作品はもとより、10月の「佐世保JAZZ」、11月の「させほ文化マンス」をより深く楽しむべく、文字どおり世界を股にかけてツアーを続ける小川さんに、インタビューを敢行しました。

—はじめに小川さんの音楽的なルーツについて、お聞かせいただけますか？

小川 母親がスナックをやっていたこともあり、割と音楽は身近にあったと思います。ただ、小学6年生のときにたまたまテレビ佐世保で流れていた映像が、ジャズやドラムとの本当の出会い。ゾクツとききました。実は、偶然にもその演奏を行っていたご本人からドラムを学ぶことになるんです。後からわかったことですが。

—ドラマチックですが、とても佐世保らしいエピソードですね。その後パーカッション（打楽器全般）に転向されます。いずれもリズムを取り扱う楽器ですが、小川さんにとってどういう違いがあったのでしょうか。

小川 米国留学の試験はドラムで受けたのですが、結果専攻したパーカッションの方に惹かれたのは、歴史的にも音楽的にもより幅広いな、言ってみれば「自由さ」を感じたのではないかと思います。

宿るものがあつたということ。もうひとつは、僕がやっている音楽は、ワールドミュージックと言えるかもしれないんですが、世界を回って感じるの、いわゆる民族音楽というものは、他の国や地域において、日本よりもっと深く根付いていることも多い。それはそれで素晴らしい事なんですが、その影響が強すぎるとそこから自由になれないことがある。僕も、伝統音楽的な素養がないことをネガティブに感じた時期もありましたが、逆に様々な個性とフラットにお付き合いして、自由な組み合わせや、新しさを求めることができることに可能性を感じます。

—なるほど。それは、日本や佐世保にも見られる「いいものは何でも受け入れる」感覚と通じるものがありそうですね。自由な表現を求める小川さんが今最もエキサイティングだと感じるプロジェクトはなんですか？

小川 グラミー賞をいただいたグループ、スナキー・パピーのリーダーでもあるベーシストのマイケル・リーグと新たに組んだバンド、ポカンテですね。メンバーの出自（アメリカ、グアドループ、スウェーデン、日本）と編成（ポーカー、ベース、ギター×4、パーカッション×3）の多様さ、特にパー

じるようになりました。

—新しいものを追い求める姿勢はここにも表れていますね。ところで、佐世保でのライブの見

カッションがこのバンドの放つ新しさの鍵を握っていると思います。今このバンドでツアーを回っているのですが、各地でのリアクションに大きな手応えを感じています。プロジェクトではないですが、様々な国や地域を訪れる中で、出会う多様な楽器や音楽にもずっとドキドキさせられていますね。

—小川さんのセットには、日本の楽器なども取り入れられていますか？

小川 日本に帰った時、浅草で買った太鼓もあつたりします。海外の人も面白がってくれますね。ただ、伝統楽器にこだわっているわけではなく、頭の中に鳴っている音を表現するために、自作することもあります。お気に入り、市販の陶器の水差しを改造して作ったもの。

—もう少し詳しく聞いてもいいですか？

小川 ひどくは、頭でなくて体に



市販の水差しを使い自作したパーカッション

feel & touch
ライブフォトグラファーの技術を学ぼう!



時 11/4 (土) 17:00~20:00
 所 アルカスSASEBO 3F小会議室
 料 ワークショップ 500円、イベント観覧無料

様々なメディアで目にするミュージシャンのライブ写真。熱気が凝縮したあの瞬間をどうやって撮影しているのでしょうか? フジロックやサマソニで活躍するプロカメラマンがあなたに技術を伝授! 実際に小川慶太さんのライブ写真を撮影します!



Fatsia Works : 山口さん

ミュージック
ジョン・コルトレーンとアメリカ・ニューポートジャズフェスティバル&音浴博物館 at 島瀬美術センター

時 11/1 (水) ~11/5 (日) 10:00~18:00
 所 島瀬美術センター 4F
 料 無料



世界のジャズフェスティバルの草分け「アメリカ・ニューポートジャズフェスティバル」とジョン・コルトレーンの軌跡を生ライブやしコードで体感できるイベントです。臨場感溢れる本格的なJAZZに触れてみませんか?



佐世保ジャズファンクラブ: 池田さん

ミュージック
TOUGENKYO in SASEBO BUNKA MONTH
 ~Atlantic Records 70th Special~

時 11/4 (土) 5 (日)
 所 アルカスSASEBO 島瀬美術センター 各フロア
 料 無料



音楽趣味が高じ、DJを通して様々なカルチャーを求めて立ち上がった「桃源郷」。佐世保を中心に活動する私たちが文化マンズの各イベントに出没します。アトランティックの名曲をはじめとする様々な楽曲を選曲、場内でのDJパフォーマンスを楽しんでください!



Fatsia Works : 脇川さん

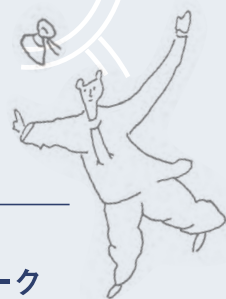


参加団体 紹介

全 16 事業

「させば文化マンズ」とは、佐世保の文化を担うひと・文化にふれるひとを大きく育てていこうという文化月間です。第6回目となる今年は、事業の一般公募を経て、大きくパワーアップ! メイン期間である11月4日・5日の2日間、小川慶太さんの特別公演のほか、ダンス、絵画、写真、書道、ライブなど様々なイベントがアルカスSASEBO・島瀬美術センターを舞台に催されます。そのイベントとプレイヤーのみなさんに注目してみました。

第6回 させば文化マンズ



ミュージック
フォーク大全 2017 あの素晴らしいフォークギターの音色をもう一度
 ~伝説のライブハウス you&me と佐世保の音楽を振り返る~

時 11/4 (土) 5 (日) 12:00~17:00
 [トーク&ライブ 11/4 (土) 12:00~14:00]
 所 アルカスSASEBOイベントホール
 料 無料



「フォーク」を軸に、佐世保の音楽のルーツを振り返ります。伝説のライブハウス you&me の元店長、橋本律子さんと、地元ミュージシャン田口公人他によるトーク&ライブセッションは必見!



実行委員会 : 黒松さん



所をお伺いできますか?
 小川 「佐世保JAZZ」には、ニューヨークを拠点に世界の第一線で活躍する日本人メンバーが集められたバンド「J-Squad」として出演します。「させば文化マンズ」は、先ほどお話にも出たブラジルで知り合つて家族のようなお付き合いをしているクラリス・アサドとのコンビ。彼女はピアノ兼ボーカルですが、これがとてもパーカッションなんです、まるで打楽器のような。また、佐世保で僕をドラムの道に導いてくれたターボさん、彼との特別なセッションも予定しています。いずれか

け続けるだろう「リズム」がテーマと言えるかもしれません。
 — 今からとても楽しみです。最後に、改めて小川さんが一生のテーマとして「リズム」を選んだその理由と、佐世保のみならず、特に若い方へのメッセージをお伺いしたいと思います。
 小川 先ほどパーカッションについて、「自由」を感じたと言いましたが、同時に、人類が誕生したとき、ドラムをはじめとした「楽器」はなかったけれど、リズムはすでにあったはずで、人はずっとリズムと共に生きてきたんではないでしょうか。その奥深さと可能性に惹かれ続けているのかも知れません。もちろん、こんな答えが最初からわかっていたわけではなく、好きなものを追い求めて行動した結果、今があるのだと感じています。好きなものに全力で取り組めるのが若者の特権です。あれこれ考えても何もはじまらない、色んなものを恐れずに突き進んでほしいと思います。

EVENT ① 佐世保 JAZZ at アルカス SASEBO 2017

時 2017年10月8日(日) 開演 14:45 終演 21:00 (予定)
 所 アルカス SASEBO 大ホール
 料 大人 / 4,000円 ペア / 7,000円
 学生 (小~大学生) / 1,500円 (当日 500円増し)

報道ステーションのオープニングテーマでもおなじみの小川慶太が所属する「J-Squad」や女性ジャズシンガー・マリナー率いるトリオなど見どころ満載のバワフルなプログラム!

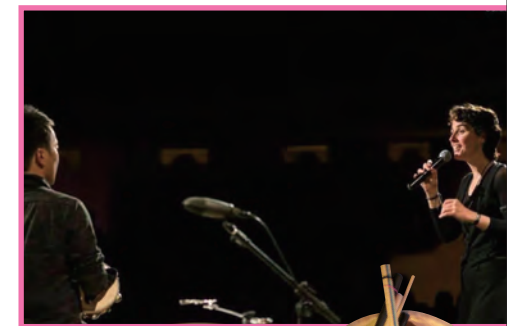
▶ 佐世保 JAZZは、9月6日(水)から島瀬美術センターで開催される「ジャズレコード展」を皮切りに、10月8日(日)まで島瀬公園やさせば五番街、ハウステンポスでのサテライトライブ、市内各ライブハウスにて様々なコンサートやイベントが行われる佐世保がジャズで埋め尽くされる1か月間です。
http://www.arkas.or.jp/?p=29248&cat26_10

EVENT ② 第6回 させば文化マンズ 特別公演 グラミー賞受賞凱旋ライブ「小川慶太のリズム with クラリス・アサド」

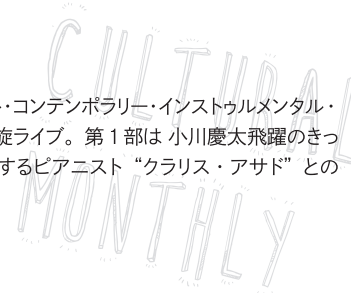
時 2017年11月4日(土) 開演 18:30 終演 21:00 (予定)
 所 アルカス SASEBO 大ホール
 料 大人 / 1,000円 学生 (小~大学生) / 無料

今年の「させば文化マンズ」メイン期間(11月4日・5日)の目玉は、2年連続でグラミー賞「ベスト・コンテンポラリー・インストゥルメンタル・アルバム」を受賞したスナークー・パビー等で活躍するドラマー/パーカッショニスト 小川慶太の凱旋ライブ。第1部は小川慶太飛躍のきっかけを導いた恩師「ターボさん」とのトーク&リズムセッション、第2部はニューヨークで活躍するピアニスト「クラリス・アサド」とのJAZZライブ、どうぞお楽しみに。

<https://www.facebook.com/sasebo.bunka/>



「させば文化マンズ」で共演予定のクラリス・アサドさんと小川さん



ビブリオバトル 2017 in SASEBO

- 時 11/5 (日)
(予選) 10:30~12:00
(講演・決勝) 13:00~15:30
- 所 アルカスSASEBO
(予選) 3F大会議室・中会議室
(講演・決勝) 4F中ホール
- 料 無料



知的書評合戦
ビブリオバトル

「人を通して本を知り、本を通して人を知る。」
良い本との出会いには感動があり、新たな自分の始まりを感じます。ビブリオバトルは、本の紹介の「格闘技」です。当日は、ビブリオバトル考案者で立命館大学教授の谷口忠大さんの講演会も開催します。

ビブリオバトル 2017 in SASEBO 実行委員会：山本さん

スマホで撮って、観て、貰って

～ファインダー越しのみんなの文化～

- 時 11/5 (日)
12:00~18:00
- 所 メインフォトブース:交流スクエア
イベントフォトスポット:各イベント会場
- 料 無料



賞品
インスタントカメラ

会場内に設置された数々のフォトブースを巡りながら、あなたが見た「させぼ文化マンス」をスマホで撮影してください。するとひとつのキーワードが…。撮った写真をインスタグラムでシェアして、キーワードを伝えていただければ先着でインスタントカメラをプレゼント！たくさん写真を撮ってくださいね。

Fatsia Works：山本さん

佐世保商業高校による「SASHO-Cafe」

第71回全国お茶まつり長崎大会 PR

- 時 11/4 (土) 5 (日)
10:00~17:00
- 所 アルカスSASEBO
3F和室・茶室
- 料 体験型カフェ参加費:200円



日本遺産にも登録された「三川内焼」で、佐世保の銘茶「世知原茶」を味わいながら、私たちが開発したお菓子を一緒に楽しんでいただく体験型カフェです。世知原茶の美味しさと、淹れ方をお教えます！

佐世保商業高校：外山さん

園児たちの「させぼ大好き!!」共同制作絵画展

- 時 11/4 (土) 5 (日)
- 所 アルカスSASEBO
交流スクエア
- 料 無料



佐世保市内の幼稚園に佐世保美術振興会会員と外部講師がお邪魔し、子どもたちに絵を学んでいただきながら制作した絵画を展示します。園児たちの「させぼ大好き!!」という気持ちや、ほほえましくもあたたかい感性が表現された作品をお楽しみください。

佐世保美術振興会：鬼塚さん

ふりゅう 長坂浮立をご披露します!!

- 時 11/5 (日)
14:00~14:30
- 所 アルカスSASEBO 大ホール
- 料 無料



豊作祈願や祈禱のため、江戸時代から私たちの住む江迎町長坂地区で継承されてきた長坂浮立。にぎやかさの中に、日本人だからこそ感じる哀調を帯びた音と踊りのスペクタクルを是非感じてください。

長坂浮立保存会：松永さん

アルカスSASEBOが大変身! 水玉大作戦

- 時 11/4 (土) 5 (日)
- 所 アルカスSASEBO
エントランスほか
- 料 無料



市内の子どもたちと、現代美術のアーティスト中島洋和がアルカス SASEBO を水玉模様に変身させます!子どもたちと完成させるアート作品、是非ご覧ください。

させぼアートプロジェクト：坂本さん

Music Talk Session

～音楽のヒットと未来を語る～

- 時 11/5 (日)
14:00~16:00
- 所 島瀬美術センター ロビー
- 料 無料



参加者へノベルティ
プレゼント!(限定数)

長きにわたり世界の音楽シーンをチャート化して切り取り、ヒット曲を可視化してきたビルボード。その日本版として 2007 年にスタートした音楽メディア・ビルボードジャパンの編集長をむかえたトークセッション。過去と未来をつなぐチャートとは?現代のヒット曲の定義とは?音楽シーンの現在を語っていただきます。

Fatsia Works：山口さん

レオン・テラシマ アートミュージアム展

- 時 11/1 (水) ~11/5 (日)
10:00~18:00
- 所 島瀬美術センター 中2F
- 料 無料



音楽家としての顔、画家としての顔が見事に融合し、独特の色使い、タッチと形にこだわらない発想で描くレオン・テラシマのアートの世界を体験してみませんか。

佐世保ジャズファンクラブ：山田さん

高校生書道パフォーマンス ~青春謳歌!!~

- 時 パフォーマンス
11/4 (土) 13:00~
展示
11/4 (土) 5 (日)
- 所 アルカスSASEBO エントランス
- 料 無料



今年のテーマは青春謳歌!!市内高校の書道部員が、日頃の練習で培った書技と表現力を音楽に合わせて披露します!揮毫後の展示も是非お見逃しなく。

佐世保美術振興会書道部：梅本さん

させぼダンスフェスティバル SPACE

- 時 11/5 (日)
(第1部) 12:30~14:00
(第2部) 15:00~16:30
- 所 アルカスSASEBO 大ホール
- 料 無料



メジャーダンスイベントのコレオグラファー(振付師)として東京はもちろん世界大会にも作品を発表し、ダンスの最先端で活躍する MAR 氏のナンバーを佐世保でも体感できる絶好の機会。参加しないと絶対後悔しますよ…。

SPACE 実行委員会：森下さん